

令和 8 年 5 月 29 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) 共創科学基盤センターが AMED と共同開催した「責任ある研究・イノベーション(RRI) ワークショップ」が「AMED Pickup」で紹介されました

広島大学共創科学基盤センターが日本医療研究開発機構(AMED)と共同で開催した「責任ある研究・イノベーション(RRI) ワークショップ」(2026年3月12日実施)が、AMEDのウェブマガジン「AMED Pickup」で紹介されました。

<https://amed-gov.note.jp/n/n73c9cd4f90f9>

同ワークショップは、研究開発の初期段階から社会的・倫理的視点を取り入れ、社会との対話を通じた研究・イノベーションの推進について理解を深めることを目的として開催されたもので、共創科学基盤センター(ELSI HIROSHIMA)の澤井努教授による講演やグループワークが行われました。

共創科学基盤センターは、今後も AMED と連携して、年に数回程度、同ワークショップを全国の大学で開催する予定です。

広島大学では、J-PEAKS の取組の一環として、「責任ある研究・イノベーション(RRI)」をはじめ、研究力強化と社会との共創を両立する研究環境の構築を進めています。今後も、社会から信頼される研究開発や研究成果の社会実装を推進します。

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。

広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています（体系的番号：JPJS00420230011）。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略推進部門 宮良
TEL: 070-6645-2583
Mail : ura@office.hiroshima-u.ac.jp